



「まなび、からだ・こころ」プロジェクト

まなび	□ 交流を通して自分考えを深められた生徒	93%以上
	□ 根拠を示して表現できる生徒	87%以上
	□ 県学力診断「表現・判断・表現等」正答率	県平均以上
	□ 1日1時間以上の家庭学習に取り組む生徒	75%
からだこころ	□ 学校が楽しい	100%
	□ 安全タスキ着用率	100%以上
	□ 携帯電話・ゲームの平日使用2時間以内	30%以上
	□ 年間読書30冊以上	50%以上
	□ 体力テストD+E	15%以下
	□ 不登校生徒の出現	30日以上5人以下
	□ いじめ問題解消率	100%

道徳的実践力を育む

教育の根本精神に基づく、人間としての生き方を考え、主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性の涵養(学習指導要領より抜粋)

育てたい資質・能力

「知・徳・体」の調和のとれた生徒

- 進んで学び、学んだことを生かすことができる生徒
- 思いやりや感謝の心をもち、人のために奉仕できる生徒
- 自ら判断し、健康や体力の向上を図ることができる生徒

第3学年

学 既習の学習内容の活用と、より発展した学習への取組

- 課題を見つけ、聴き合い、学び合い、認め合いながら課題解決する。
- 理由や根拠を明確にして豊かに表現する。
- 計画を立て家庭学習や自主学習をする。

心 自己と社会生活との関わり

- 自分を大切にするとともに他の人の気持ちも尊重する。
- 進んで清掃をするとともに時と場に合ったあいさつ、言葉遣いをする。
- 進んで仕事を見つけ、創意工夫しながら活動するとともに下級生の模範となる行動をする。

体 合理的な実践による体力・技能向上と生涯にむけた健康学習

- 自主的に健康増進や体力向上に努めるとともにスポーツに興味・関心をもとうとする。
- 部活動に主体的に取り組み、チーム目標や自己目標を達成しようとする。
- 安全な登下校をするとともに自分の身は自分で守るようにする。

生徒に勧めたい本 『医者たまご 世界を転がる』 中島 侑子
『旅に出よう』 近藤 雄生 『14歳からの仕事道』 玄田有史
『大人になったらいい』 朝日中高生新聞 『友だち幻想』 菅野 仁

第2学年

学 学力の延伸と課題解決学習の充実

- 自力解決する力を身に付けるとともに聴き合い、学び合いながら課題解決する。
- 理由や根拠を明確にして表現する。
- 家庭学習の習慣を定着する。

心 自己と他者の考え方の理解

- 仲間の気持ちを理解し尊重する。
- 進んで清掃をするとともに時と場に合ったあいさつ、言葉遣いをする。
- 進んで仕事を見つけ、協力しながら責任をもって活動する。

体 体力・運動技能の伸長と保健学習の進展

- 積極的に健康増進や体力向上に努めるとともにスポーツに興味・関心をもとうとする。
- 部活動に励まし合いながら取り組み、チーム目標や自己目標を達成しようとする。
- 安全な登下校をするとともに自分の身は自分で守るようにする。

生徒に勧めたい本 『ぼくは満員電車で原爆を浴びた』 米澤 鐵志
『都会のトム&ソーヤ』 はやみねかおる 『夏の庭』 湯本 香樹実
『モギ ちいさな焼き物の師』 リンダー・スー・パーク 『十一月の扉』 高樓方子

第1学年

学 基礎・基本の習得と学習習慣の確立

- 見通しをもち、聴き合い、学び合いながら課題解決する。
- 理由を付けて表現する。
- 家庭学習の習慣を定着する。

心 好ましい友人関係づくり

- 仲間の話をきちんと聞き尊重する。
- 進んで清掃、あいさつ、正しい言葉遣いをする。
- 協力しながら責任をもって役割を果たそうとする。

体 基礎体力の増進と運動技能の向上、体の仕組みの理解

- 規則正しい生活と運動を心掛けるとともにスポーツに興味・関心をもとうとする。
- 部活動に休まず参加し、目標を決めて取り組もうとする。
- ヘルメット・タスキを身に付け、安全な登下校をする。

生徒に勧めたい本 『たまごを持つように』 まはら三桃
『サッカーボーイズ14歳』 はらだみずき 『日本の食を考える』 小泉武夫
『衣服と日本人』 市川寛明 『人はかつて樹だった』 長田 弘

★教育活動全体において「主体的・対話的で深い学びの実現」にむけた授業改善
★「創意工夫を生かした特色ある教育活動」の展開

RPDCAサイクル

